

鳴瀬川水系多田川 洪水浸水想定区域図 家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）



1. 説明文
 (1) この図は、鳴瀬川水系多田川の下記の区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。
 (2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の多田川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により多田川が氾濫した場合の浸水の状態をシミュレーションにより予測したものです。
 (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（洗堀による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に設定されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。
 (4) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定を与えて算定しており、(3)の条件に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の標準的な木造家屋を想定していること、堤防の宅地側には家屋がない更地の状態で氾濫計算をしていること等の理由から、この区域の境界は厳密ではなく、あくまで目安であることに留意して下さい。

2. 基本事項等
 (1) 作成主体 宮城県
 (2) 公表年月日 平成30年5月29日
 変更年月日 令和6年5月31日
 (3) 対象となる河川
 ・鳴瀬川水系多田川（実施区間） 左岸：宮城県大崎市鳴子温泉通原から大臣管理区間境まで
 右岸：同上
 (4) 算出の前提となる降雨
 鳴瀬川水系多田川 多田川流域の24時間総雨量 345.5mm
 (5) 関係市町村 大崎市、加美町

※氾濫流による家屋倒壊等氾濫想定区域は無し

凡例

- 市町村界
- 県境
- 河川等範囲
- 家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）
- 実施区間

